## 警察署協議会議事概要

協譲	養会名	神奈川県藤沢北警察署協議会
日	時	令和5年4月27日(木)午後2時から午後3時15分までの間
場	所	神奈川県藤沢北警察署
Н.	席者	1 警察署協議会側
		会長:壬生恭子、副会長:村岡哲也、有賀眞弓、庄司圭一郎、塩原圭、小堂俊孝、松浦功
		計7)
		2 警察署側
		署長:板垣武志、副署長:西広一郎、地域担当次長:掛端健一、調査官:田中元、留置管理
		課係長、生活安全課長:間瀨則幸、刑事課長:杵渕竜也、交通課長:地道大輔、警備課係長、
		会計課長:村田麻子 計10/

#### 議事要旨

# 警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明

前回諮問「運転免許証の自主返納について」

1 答申

高齢運転者だけでなく、若年運転者を対象に将来に備えて免許証返納制度を周知させること、 高齢運転者に対し、事故防止機能が備わった自動車の購入を促すこと、安全運転相談ダイヤル (#8080)の認知度の向上、免許返納者の地域差を分析し、結果を#8080の周知活動 に活用してはどうか。

- 2 措置結果
- (1) 警察署の更新時講習の際に、返納制度についても周知した。
- (2) 各種講話の際に、アシスト機能のある安全性の高い車の紹介をした。
- (3) 今後人口当たりの免許返納率を分析し、返納率が低い地区を重点的に広報する。
- (4) 高齢運転者に対し、免許窓口においてすでに案内しているが、交番だより、市民センター、 回覧板などを活用して#8080の周知活動について継続実施する。

#### 諮問

「巡回連絡活動への協力について」

### 答申

- ・ 制度を理解していない世帯もいるので、わかりやすく巡回連絡の目的を記載し協力を求める チラシの配布や、交番だより等により事前周知する。
- ・ 防犯教室、学校PTA、町内会等の機会を活用して協力を求める。
- ・ 今後案内カードのネット申請、市との情報共有などシステム化が必要。
- ・ 不在交番が多く、警察官を身近に感じられない。パトロールなど姿、顔が見える活動を増や せば理解が得られるのではないか。

#### 業務説明

前四半期(令和5年1月から3月まで)の業務推進結果及び今四半期(令和5年4月から6月まで)の業務推進重点について、書面で説明を行った。